

書あり 師あり 友ありて



柿本神社・オクトパス

Keep smile Stay positive で目標突破！

学校長 平田 高之

3年生は、すでに進路が決定した生徒もいますが、この2月10日に、多くの生徒が私立高等学校の入学試験に挑戦します。3学期が始まったと思ったらアツという間に1か月が過ぎ、いよいよ本番が迫ってきたという感じだと思います。

私たち大人は、何度となく学校や就職のための試験を経験し、それよりもさらに高いハードルを乗り越えなければならない場面があったかと思いますので、「人生の中にはもっと苦しい、厳しい壁があるから、これくらいでへこたれたら駄目だよ」と思ってしまうかもしれません。しかし、多くの生徒にとって初めての受験です！「そこまで心配しなくても大丈夫やのに…」と思っても、受験には絶対という言葉はありませんので、不安がよぎる時もあると思います。

特に、今の73回生は男女の仲が良く、みんなでがんばろうという雰囲気を持った学年ですので、最終的には個人の力となるのですが、自分一人だけでなく学級・学年、部活動の仲間等と力を合わせていけたらいいなと思っています。総体前には、各部活動への応援メッセージカードを書き廊下に掲示していましたが、今は合格祈願の絵馬が飾られています。

少しメッセージをご紹介します。

○結果は努力次第。受験までの一日一日を大切にす。

○我以外皆師

○何事にもポジティブ精神

○自分のやるべきことをする

○誘惑に勝つ！最後まで集中

○努力を継続させる

○後悔しないよう一秒一秒大切に生きていく

○とにかく前向きに頑張る！それと「友」と過ごせる学校生活を大切にす。

青春ストーリーwith you

73回生一人一人の熱い思いを感じることができます。これからも学級担任を中心に、学年教員集団で、学力はもちろん、保護者の皆さまとも連携してメンタルのケアもしながら、それぞれの希望が達成できるようにしたいと思っています。

Do your very best & Good luck 73回生！



防災講演会を実施しました

「学校だより第36号」で、本校の取組等を紹介させていただきましたが、1月22日に明石市総務局総合安全対策室から梶本地域防災担当係長に来て頂き、「防災学習 災害に備えて」という内容で兵庫県南部地震やその後の自然災害から学び、どのように備えたらよいのか、ご自身が長野市へ災害派遣をされた時の経験も含め約40分間お話をして頂きました。

南海トラフ地震については、今後30年以内に70～80%の確率で発生するといわれていますので、(私は経験せずに済むかもしれませんが…)今の生徒たちは、必ず経験することになるといういいと思います。平成26年2月の兵庫県公表の明石市の被害想定では

・最大震度:6強 ・最高津波水位:2M ・津波到達時間:115分 等 となっています。

では、そのような大規模な災害に備えて何をしなければいけないのか。本校も25年前には避難所が設置されましたが、避難所が設置された場合はどのようなことになるのか。まさに、生徒たちが話を聞いていた体育館が避難所になり、200名程度の被災者が避難をされる。学校にある備蓄品の量は十分なのか、どのような避難生活になるのか、長野市の避難所の写真をもとに想像するよう話をされました。さらに、その時は、大人に頼り切るのではなく、中学生も地域の人たちと協力して運営に必要な力にならなくてはいけないこと、避難できない取り残されてしまう人たちの助けになるにはどうしたらよいのか等、「物の備え」はもちろん、「心の備え」も大切だという言葉が印象に残りました。

どうすると身を守れるのか ⇒ 避難先はどこか ⇒ どうやって避難先に行くのか

いつ行くのか ⇒ 何を持っていくのか ⇒ どこを通っていくのか

今回の講演会等を機会に、「避難場所・避難経路」「家族との連絡方法」「地域の危険箇所」等を、ご家族で確認して頂けたらと思います。

なお、年度末テスト前ですので、生徒たちには案内していませんが、2月16日(日)10時から12時まで、人丸まちづくり推進会が主催で、「人丸校区防災訓練」が、人丸小学校体育館で開催されます。避難所運営訓練、段ボールベット・トイレの組み立て、備蓄食料の展示や試食、炊き出し等が行われる予定です。ご興味がおありでお時間がある方はご参加頂けたらと思います。参加申込・問い合わせ先は、人丸小学校区コミュニティ・センター(913-9915)です。



市内すべての小中学校が避難所となるため、本校にも非常用として、明石市の備蓄物資が備蓄されていますが、限られた量となっています。

・毛布150枚 ・ブルーシート30枚 ・簡易トイレ10セット ・非常用ご飯500食
・災害用パン168個 ・マンホール設置型簡易トイレ1基

国・県、他の自治体からの支援が届くまで3日程度かかるとされていますから、水、食料等は、自宅での備えが重要となることを改めて感じました。